

いつも国際音楽祭ヤング・プラハをご支援頂き心からお礼申し上げます。今年は新型コロナウイルス感染症が世界中を覆い、日本でも緊急事態宣言が発令され、我々は皆、想像もしなかった生活を強いられることになってしまいました。今も二次感染が拡がりつつあり、不安な毎日をごしております。

さて、国際音楽祭ヤング・プラハを開催するかどうかに
ついて関係者一同で検討を重ねて参りました。音楽に携わる者としてこのような時期にこそ演奏を通じて皆様の心に直接音楽をお届けし、少しでも元気になって頂きたいという気持ちを強く持っておりましたが、幸い本祭の開かれるチェコでは規制が解かれ、普段通りにコンサートを開催出来ることになりました。毎年支援下さる団体・企業の皆様に我々の希望を説明に上がりましたところ、多くの方々から温かい励ましとご支援をいただき今年も音楽祭を開催することが出来ることになりました。厳しい状況にも拘わらず力強いご支援を申し出て下さり、一同、心から感謝いたしております。チェコの本祭は9月10日に例年通りワルトシュタイン宮殿でオープニングコンサートを行い、9月20日のファイナルコンサートまで12日間、11回の演奏会を開催する予定です。

一般社団法人国際音楽祭ヤング・プラハ 会長 ピアニスト 岩崎 淑

日程は下記のとおりです。素晴らしい音楽祭が開催出来ますよう精一杯努力し、皆様にご報告いたします。

日本での国際音楽祭ヤング・プラハ In Tokyo コンサートは、今年もチェコ大使館のご好意で11月20日(金)にチェコ大使館メイン・ホールで演奏会を開催させていただけることとなりました。詳しくは後日ご案内いたします。それまでに感染状況が改善され無事コンサートが開けますことを祈っております。※会員様ご招待は2020年度フレンズ年会費をご入金いただきましたフレンズ様のみとさせていただきます。

最後に、今年は力強いご支援を各所から頂きましたが、財政的に苦しい状況で音楽祭を準備しております。皆様からお志を頂ければ大変ありがたく存じます。

振込先：東京三菱 UFJ 銀行 東戸塚支店 (店番 124)
普通預金

口座名：社団法人国際音楽祭ヤング・プラハ

口座番号：0652852

「第29回国際音楽祭ヤング・プラハ」開催日程 (予定)

9月10日 (木) プラハ	-ワルトシュタイン宮殿ホール 【オープニングコンサート】
9月13日 (日) ラコヴニーク	-ラバスギャラリー
9月14日 (月) プラハ	-アリアホテル ジャズアフタヌーン
9月15日 (火) プラハ	-ポーランド大使館ホール
9月16日 (水) プラハ	-コロヴラット宮殿
9月17日 (木) コリーン	-シナゴーク
ネラホゼヴェス	-騎士ホール
9月18日 (金) プラハ	-日本人学校
9月19日 (土) ルチャニー	-聖マリア教会
9月21日 (月) プラハ	-コロヴラット宮殿
9月22日 (火) プラハ	-ルドルフィナム・スークホール 【ファイナルコンサート】

有富 萌々子 (ヴィオラ)



東京藝術大学音楽学部器楽科ヴィオラ専攻を経て、現在ウィーン国立音楽大学ソロヴィオラ専攻に在学中。これまでにヴィオラを、大野かおる氏、菅沼準二氏、大山平一郎氏、Wolfgang Klos、Ulrich Schönauer、Thomas Selditz の各氏に、室内楽を、松原勝也氏、中木健二氏、Johannes Meissl、Peter Matzka の各氏に師事。第 15 回日本演奏家コンクール 第 1 位及び部門グランプリでもある神奈川県知事賞、テレビ神奈川賞も合わせて受賞。2015 年ウィーン・ディヒラーコンクール 第 1 位及びグランプリ、2018 年アントン・ルービンシュタイン国際音楽コンクール 最高位、第 13 回ルーマニア国際音楽コンクール 第 2 位及びルーマニア大使館賞、第 16 回東京音楽コンクール 第 3 位、2019 年 Vienna String international competition ファイナリストとしてスロバキア国立放送交響楽団と共演、及びディプロマ賞。2019/2020 年度公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。2019 年/2020 年度ウィーン国立音楽大学 Anny-Felbermayer 奨学生、又同大学の推薦より 2020 年度 Josef&Harrietta Krips 財団(スイス)奨学生。

古谷 拳一 (ファゴット)



東京藝術大学にて卒業時にアカンサス賞並びに同声会賞受賞。スイス文化庁の奨学生としてスイスチューリッヒ芸術大学院に在学。ユング・ドイチェ・フィルハーモニーファゴット奏者を経て、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団「カラヤンアカデミー」に在籍。2019 年 11 月にはベルリン・フィルハーモニー管弦楽団日本ツアーに参加し好評を得た。スイス Muri 国際コンクールファゴット部門優勝をはじめ、国内外数々のコンクールで受賞を重ねる。また室内楽では「Pacific 木管五重奏団」としてカールニールセン国際コンクール室内楽部門で 2 位を受賞。小沢征爾音楽塾オペラ・プロジェクト XII、PMF2017.18(Pacific Music Festival)に参加し研鑽を積んでいる。ファゴットをこれまでに伊藤真由美、井上俊次、岡崎耕治各氏に師事。バロックファゴットをジョルジオ・マンドレージに、コントラファゴットをハンス・アグレダに、現在ファゴットをマティアス・ラッツ、シュテファン・シュヴァイゲルト各氏に師事。(財)ヤマハ音楽振興会音楽支援奨学生。スイス文化庁奨学生。キーファーハブリッツェル財団より奨学金を授与される。

三河 慶史郎 (チェロ)



1996 年福岡県生まれ。5 歳よりピアノを、10 歳よりチェロを始める。都立総合芸術高等学校を経て 2018 年東京藝術大学を卒業。(卒業後は、東京を拠点にフリーランスの音楽家として活動。オーケストラのエキストラ奏者や、アニメ、ゲーム、ドラマ、映画等の様々なレコーディングに参加。) これまでにチェロを丸山泰雄、海野幹雄、磯野正明、西谷牧人、河野文昭の各氏に師事。2019 年よりプラハにて、Tomáš Jamník 氏に師事。2017 年ハマの JACK 金の卵オーディション JACK 賞受賞。2018 年 Petrof fest international competition 第 3 位。(10 月よりプラハ芸術大学修士課程にて Michal Kaňka 氏に師事予定。)

法岡 真央 (ピアノ)



5 歳よりピアノを始める。

桐朋学園芸術短期大学芸術科音楽専攻を首席で卒業。在学中、学内演奏会、定期演奏会、卒業演奏会に選抜され出演。桐朋学園大学に編入学し卒業。2015 年、2016 年度福島育英会奨学生。

第 2 回六本木国際コンクール第 1 位、第 17 回ローゼンストック国際ピアノコンクール奨励賞、第 5 回あおい音楽コンクール大学 A1 の部第 3 位(最高位)受賞。

これまでに、ピアノを角良子、土田清美、荻野千里、広瀬康、室内楽を藤井一興、岡本美智子、沼沢淑音の各氏に師事。プラハ芸術アカデミー修士課程にて František Malý、Květa Bilinska の両氏に師事。

